

鉚

鉚路支社
 鉚路市
 報道 ☎0
 FAX
 kushiro@hokka
 販売 ☎☎☎
 広告 ☎☎☎
 事業 ☎☎☎
 厚岸支局
 厚岸田
 ☎0153・52・2403
 弟子屈支局
 弟子屈田
 ☎015・482・2597



+ **病**
鉚路市 (19日) <
 担当病院
 外科▽鉚路協立病院
 3の14 ☎0154・24
 療は午後6時～
 内科・小児科▽鉚路
 病センター＝住
 0154・44・6776
 後7時～午前7時

市のまちづくり交付金

9事業に計350万円

鉚路市が本年度新設した「輝くまちづくり交付金」の採択事業が18日までに決まった。市民団体が行う9事業に計350万円を交付する。

輝くまちづくり交付金は、市民団体と行政が連携し、イベントなどの事業を通して鉚路市が抱える課題

決定額	
29万円	
20万円	
41万円	
20万円	
30万円	
60万円	
50万円	
50万円	
50万円	

の解決に結びつけ、市が事業費の一部を助成する制度。本年度は交付金総額350万円に対して、12団体から計約650万円の申請があり、審査会が10日に開かれた。

審査の結果、3事業が不採択となり、4事業が申請額より交付金が減額され

た。市は今後、市民団体の報告を受けながら、事業に

協力する。

(鈴木誠)

市連合町内会、小中学校長会、市教委

子育て連携へ共同宣言

地域と学校が連携して子どもを育てる体制を全市的に整えようと、鉚路市連合町内会、鉚路市小中学校校長会、鉚路市教委は18日、「子どもたちの健全育成のための域校連携共同宣言」に調印した。

共同宣言は地域と学校の

連携を深めようと企画された。今後、連合町内会の役員が学校との協議会に参加したり、校長が連合町内会の青少年部や防災交通安全部などの会議に出席し、互いに意思疎通を図る。

町内会はイベントに参加する子どもたちが減少して

鉚路市小中学校校長会、鉚路市連合町内会、鉚路市教育委員会

「子どもたちの健全育成のための域校連携共同宣言」調印式

平成27年6月18日



おり、町内会の餅つきを学校で開催するなど、学校側にも児童・生徒が地域とふれあう機会を増やしていくとつながる。

ミティ会長。鉚路市、応急手当で普贈り、「長年の夢人でも多くの命をたい」と笑顔であ